

2022年度 再処理事業部
原子力防災訓練（総合訓練） 実施計画書

（案）

1. 訓練の目的

本訓練は、「再処理事業所 再処理事業部 原子力事業者防災業務計画 第2章第5節 2」に基づき原子力災害に対する緊急時対応能力の習熟・向上を図ることを目的とする。

また、本訓練は、「再処理事業部非常時等の措置に係る中長期訓練計画」に基づき、「万全な防災体制の確立」をねらいとし、「再処理施設の単独発災を想定したシナリオにおいて適切に社内外との情報共有ができることの検証」、「重大事故対処設備を活用した現場実働能力の検証」、「現場対応を含めた緊急時対応能力の維持、向上」を主な訓練目的とし、さらなる原子力災害に対する緊急時対応能力の向上を図る。

具体的な達成目標、検証項目は以下のとおり。

(1) 「ERCプラント班との情報共有を実施できること」

達成目標：事業部対策本部から即応センターへ状況報告、通報連絡が実施できること。

(事業所内施設（再処理施設、廃棄物管理施設）での同時発災を想定。)

検証項目：①情報フローが適切に作成、運用されていること。

②全社対策本部に対して事故・プラントの状況、進展予測と事故収束対応戦略および戦略の進捗状況を随時提供できること。また上記状況を事業部対策本部内で適切に情報共有できること。

③COP資料およびERC備付け資料が全社対策本部からERCプラント班に説明できる内容であること。

④通報文に誤記、漏れ等がなく速やかに通報できること。

(2) 「緊急時対応体制の強化」

達成目標（1）：事業部・全社の連携として、支援、協力活動が実施できること。

(事業所内施設（再処理施設、廃棄物管理施設）での同時発災を想定。)

検証項目：全社対策本部に対して支援要請が適切にできること。

達成目標（2）：緊急時対策所と連携した事象収束活動を適切に実施できること。

検証項目：重大事故対応等の事象収束活動を、予め定めた時間、要員、装備で問題無く実施できること。

2. 実施日時および対象施設

(1) 実施日時

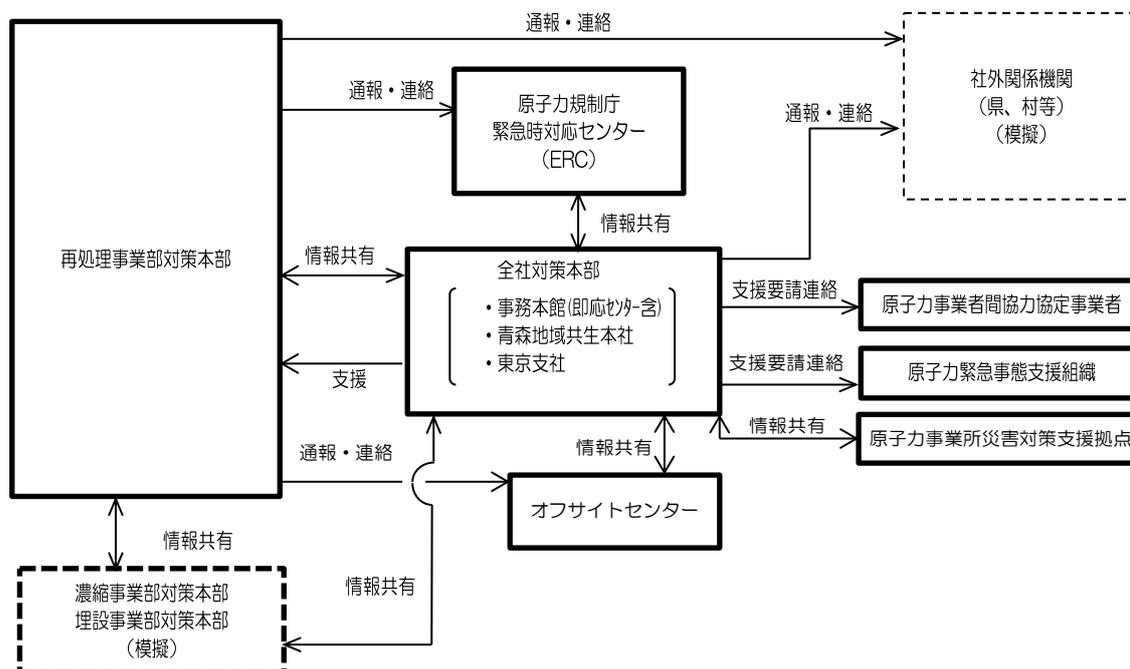
2022年12月13日(火) 13:30～17:00 (予定) (反省会含む)

(2) 対象施設

再処理施設、廃棄物管理施設

3. 実施体制、評価体制および訓練対象者

(1) 実施体制



(2) 評価体制

再処理施設、廃棄物管理施設および事業部対策本部に評価者を配置し、評価チェックシートを用いた評価を行う。また、訓練終了後に訓練参加者による訓練反省会を実施し、要改善事項の抽出を行う。

(3) 訓練対象者

再処理事業部対策組織要員

4. 防災訓練の項目

総合訓練

5. 防災訓練の内容

再処理事業部対策本部の訓練の内容

- (1) 事業部対策本部対応訓練
- (2) 通報訓練
- (3) 救護訓練
- (4) モニタリング訓練
- (5) 避難誘導訓練
- (6) その他必要と認める訓練
 - a. E R C 対応訓練
 - b. 重大事故対応の習熟訓練
 - c. 広報対応訓練

6. 防災訓練のために想定した原子力災害の概要

訓練シナリオ情報を含むため非公開

7. 新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症対策のため、以下の対応を実施する。

- ①訓練参加者(現場対応者含む)は、原則マスク着用とする(ただし、防護具類着用時は除く)。
- ②緊急時対策所内で活動する要員は可能な限り人数を制限する。
- ③緊急時対策所内は、換気を実施するとともに、座席には可能な範囲で飛散防止板による仕切りを設置する。

8. 添付資料

2022年度 再処理事業部 原子力防災訓練 シナリオフロー

以 上

2022年度の主な訓練目的		○2022年度の主な訓練目的 ①再処理施設の単独発災を想定したシナリオにおいて適切に社内外との情報共有ができることの検証 ②重大事故対処設備を活用した現場実働能力の検証 ③現場対応を含めた緊急時対応能力の維持、向上					○その他シナリオ上の考慮 ・対策作業を行うプレイヤーが、状況変化を受けてあらかじめ想定されている代替方法を駆使して対応するマルファンクションを設定する。				
検証項目		1. 再処理事業部 (1) E R Cプラント班との情報共有を実施できること 検証項目：①情報フローが適切に作成、運用されていること。 ②全社対策本部に対して事故・プラントの状況、進展予測と事故収束対応戦略および戦略の進捗状況を随時提供できること。また上記状況を事業部対策本部内で適切に情報共有できること。 ③C O P資料およびE R C備付け資料が全社対策本部からE R Cプラント班に説明できる内容であること。 ④通報文に誤記、漏れ等がなく速やかに通報できること。 (2) 緊急時対応体制の強化 検証項目：①全社対策本部に対して支援要請が適切にできること。 ②重大事故対応等の事象収束活動を、予め定めた時間、要員、装備で問題無く実施できること。									
訓練開始前状況		訓練シナリオ情報を含むため非公開									
実時刻	訓練時刻	発災状況等							発災状況等に関する 2022年度の主な訓練目的	発災状況等に関する 検証項目	
		中央制御室	緊急時対策所	再処理施設		廃棄物管理施設 (E施設)	全社対策本部 (即応センター)				
12/13	13:30	同左									
	13:35										
	13:40										
	13:45										
	13:50										
	13:55										
	14:00	訓練シナリオ情報を含むため非公開									
	14:05										
	14:10										
	14:20										
	14:30										
	14:35										

実時刻	訓練時刻	発災状況等						発災状況等に関する 2022年度の主な訓練目的	発災状況等に関する 検証項目
		再処理施設			使用済燃料受入れ・貯蔵施設 (F施設)	廃棄物管理施設 (E施設)	全社対策本部 (即応センター)		
		中央制御室	緊急時対策所	通報文				再処理施設本体	
14:40									
14:45									
14:50									
15:00									
15:10									
15:15 ~ 15:45									

訓練シナリオ情報を含むため非公開

【スキップの概要】		訓練シナリオ情報を含むため非公開									
実時刻	訓練時刻	再処理施設						全社対策本部 (即応センター)	発災状況等に関連する 2022年度の主な訓練目的	発災状況等に関連する 検証項目	
		中央制御室	緊急時対策所	通報文	再処理施設本体		使用済燃料受入れ・貯蔵施設				
12/13	15:45	12/18	実時刻 と同じ	訓練シナリオ情報を含むため非公開							
	15:50			訓練シナリオ情報を含むため非公開							
	15:55			訓練シナリオ情報を含むため非公開							
	16:00			訓練シナリオ情報を含むため非公開							
	16:10			訓練シナリオ情報を含むため非公開							
	16:15			訓練シナリオ情報を含むため非公開							
	16:20			訓練シナリオ情報を含むため非公開							
	16:25			訓練シナリオ情報を含むため非公開							
	16:30			訓練シナリオ情報を含むため非公開							
	16:35			訓練シナリオ情報を含むため非公開							
	16:40			訓練シナリオ情報を含むため非公開							
	16:45			訓練シナリオ情報を含むため非公開							
	16:55			(訓練終了、振り返り)							

【再処理事業部対策組織】

2021年度 原子力防災訓練において抽出した改善活動状況は以下のとおりである。

NO.	改善活動内容			検証計画
	今回の総合訓練において抽出した 主な改善点	原因	対策/対応状況	
1	<p>通報文のチェック方法、記載内容に関する改善</p> <p>【問題】</p> <p>① 通報文の誤記が訂正されずに発信されている。</p> <p>② 通報文が伝えるべき内容が不足または理解しやすい記載になってない。</p> <p>【課題】</p> <p>① 通報文の作成、チェック体制を見直すこと。</p> <p>② 通報文に記載する内容を見直すこと。</p>	<p>①-1 情報源とした各機能班の時系列の内容に誤記があり、これをチェックするルールがなかった。</p> <p>①-2 情報源を時系列の記載内容だけではなく、関係する資料も確認するルールがなかった。</p> <p>①-3 通報文発信前の関係者の確認について、確認箇所（使用する用語等）が明確になっていなかった。</p> <p>② 通報文の情報欄に記載すべき内容について、ガイドライン上の記載方針が不十分であった。</p>	<p>①-1 時系列の入力体制を2名体制（入力担当者、入力内容確認者）とし誤記がないことを確認、登録するルールをガイドラインに定めた。</p> <p>①-2 通報文チェック項目表を作成し、チェックに用いる関係資料（COP資料、社内情報シート等）を明確化し、ガイドラインに定めた。</p> <p>①-3 通報文で記載する主な対策、設備名称等の一覧表を作成し、通報文のチェックに用いることをガイドラインに定めた。</p> <p>② 通報文の情報欄に記載すべき内容の説明、記載例を作成し、通報文作成時の参考とすることガイドラインに定めた。</p>	<p>検証計画：○</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度の訓練にて実働することにより評価可能。 ・改善策の有効性を確認するための確認事項（チェックリスト）にて評価する。

NO.	改善活動内容			検証計画
	今回の総合訓練において抽出した 主な改善点	原因	対策/対応状況	
2	<p>COP資料等の更なる改善</p> <p>【問題】</p> <p>① 一部のCOP資料やERC備付資料に、必要な情報（対策の有効期限、放射性物質の放出に係る対外影響、自主対策に伴う廃水の扱い等）が記載されてない。</p> <p>【課題】</p> <p>① COP資料等に不足情報を追加すること。</p>	<p>①-1 現行のCOP資料は、効果の有効期限のある重大事故対策（水素爆発）について、記載できる様式となっていなかった。また有効期限に関する情報を記載するルールも不明確であった。</p> <p>①-2 放射性物質の放出に係る説明、自主対策の実施状況等を明確に説明するためには、現状のCOP資料やERC備付け資料では不十分であった。</p>	<p>①-1 重大事故対策について、COP資料で効果の有効期限に関する情報を記載、確認できるよう、様式を修正した。</p> <p>①-2 放射性物質の放出時の説明および自主対策の実施状況を説明するERC備付け資料を追加した。</p>	<p>検証計画：○</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度の訓練にて実働することにより評価可能。 ・改善策の有効性を確認するための確認事項（チェックリスト）にて評価する。

※ 改善事項No. 3（オフサイトセンターにおける当社の活動内容の明確）については、全社対策本部の資料参照。